

ナマステ

特定非営利活動法人

自然文化誌研究会 会報誌

102号

2011年1月10日発行号

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします！！



6月 ELF 研修会で沢登り



通年 ログハウス第2弾 作業中。



夏 こすげ冒険学校・やまめいわなキャンプ

<代表理事から会員の皆様へご挨拶>

あけましておめでとうございます。「誰もやったことがないことをやりたい」という、本会の根底に流れるもの（パイオニアワーク）を大切にして、今年も自然と文化の中で楽しく、真剣にあそびましょう。

小菅村での活動を中心に、各キャンプ、ログハウス作り(2棟目を毎月2回のペースで作業中)、タイ環境学習キャンプ、環境教育セミナー・・・また本会の35年にわたる活動のエッセンスを集大成した「ELF環境学習中堅指導者(のびと)研修会」にもぜひご参加ください。

本会は会員皆様の会費で運営されています。活動を行うために、会員の増大を行わなければならなくなりました。ぜひ、お友達等、お誘いください。

本年もよろしくお願い申し上げます。

代表理事 中込 卓男

—もくじ—

秋～冬の活動の報告

活動のご案内

植物と人々の博物館 vol.2

小菅村の動き vol.2

事務局だより

<事務局より会員の皆様へご挨拶>

2 これまで参加者だった子どもたちがいつの間にかキャン
6 プを支えてくれる存在になっており、遅く感じるとともに
8 嬉しく思っています。

9 会員の皆様が参加したくなる魅力的な企画、参加しやす
10 い情報提供、参加費をちょっと下げてみたり、検討しながらもにぎやかな1年にしていきたいと思います。よろしく
お願いいたします(^^) 事務局長 黒澤友彦



■ 活動報告 ■

その1 のびと講座「きのこキャンプ」報告 2010.10.16~17

猛暑による異常気象。9 月に入っても夏真っ盛りで、秋の気配は近づいてきませんでした。それでも 9 月末になれば涼しくなり、ようやく秋を迎えました。

長い夏が終わり、急に迎えた秋。こんな気象の中、今年の「きのこ採り」は不思議な状況でした。



まずは 7 月後半。タマゴダケを見つけました。



9 月 30 日。ハナイグチが手に入りました。



10 月 8 日。マツタケを入手！この日は 4 本を収穫。この頃に、マツタケが大豊作で値段が下落しているというニュースを聞きました。



10 月 19 日。ようやくクリタケを発見♪



タイから来日したエーさんも一緒にきのこキャンプ。



きのこ持ち帰りのためのジャンケン～！マツタケ争奪戦！

＜今年のキノコ＞ 夏が長かったために、9 月末から 10 月中旬の 2 週間に、2 ヶ月分のきのこが一気に生えた感じです。多くの種類が採れました。代表的なものを挙げてみると、マツタケ、マイタケ、コウタケ、クロカワ、クリタケ、ナラタケ、クリフウセンタケ、ムキタケ、アカモミタケ、ハナイグチ など。特にナラタケとクリフウセンタケは、籠いっぱい採れました～。（事務局）

その2 「INCHと農学校の同窓会」報告

2010. 11.6

「なんか、おめでたいことが多いし、どうせならばみんな呼んで、ぱ〜っとやっちゃおうよ！！」ということで、自然文化誌研究会と農学校（ぬくい少年少女農学校・ちえのわ農学校）の「同窓会」を開催することにしました。

現在の子どもたちの参加は少なかったものの、当時は参加者だった子どもたちが！！いつの間にか、大人になっていました〜。めでたし、めでたし♪ （事務局）



匠さんと弾くんが 1 升瓶を抱えてる〜！この泡盛は 7 年前に「おきなわ冒険学校」で一緒に仕込んだものでした。



当時スタッフだった学生達たちも立派な？社会人に！！



当日のプログラムは「ご飯づくり」をメインにしました。



<おめでたいこと> 大竹さんと針谷さんの結婚報告。



<おめでたいこと> 菱井さんと美也子さんの結婚報告。



総勢で 70 名ほどの皆さんが集まってくれました。一番遠いのは、横山くんが福岡県から来たのかな？

昔の写真をスライドで流したり、大人に仲間入りした若者と酒を酌み交わしたり、にぎやかな同窓会になりました。

今回来れなかった人も、また企画するので今度はぜひぜひ会いましょう〜！！

スタッフの皆様、事前準備からおつかれさまでした！！

その3 冒険学校「まふゆのキャンプ」

2010.12.25~27

毎年恒例の「まふゆのキャンプ」は、かつて参加者だった新高校生をスタッフとして迎え、若返った雰囲気で開催しました。12 月 19 日(土)に、東京学芸大学にて「スタッフ事前ミーティング」を行い、本番への体制を整えました。

雪はないけれども、寒い小菅村。キャンプ場はブヨはいないので快適ですが、焚き火が欠かせません。

今年も「広瀬屋旅館」さんの餅つきをお手伝いし、小菅村のお正月準備も体験しました。

寒〜い中、仏舎利にテント泊したみんな、頑張ったね！



10cm の霜柱と鈴木英雄村長(本会キャンプの村長ですよ)



小菅の湯周辺で野鳥観察会。講師は加藤源久さん。



「広瀬屋旅館」で餅つき。搗きたてのお餅は柔らか〜い。



囲炉裏を囲んで温まりながらの食事。



杉の枝のしなりを活かして、弓矢づくり。



片付けた後に、小菅の湯に行つて終了となりました。寒い中での 2 泊 3 日、がんばりましたね〜！！

満天の星の中、佐々木さん・加藤翔くん、佐野良輔くんによる星の観望会も行いました。銀マットを敷いて寝袋に入って、流れ星を数える人、宿題を頑張った人、いびきをかいて寝ている人、望遠鏡で星雲を見ている人、小菅の冬の星空は素晴らしいね！！

(事務局)

その4 のびと講座「ふたご座流星群観望会」**2010. 12.11~12**

2 年ぶりのこの企画。事務局としては毎晩天気予報を見ながら、晴天を祈るのが事前準備ですが・・・当日の夕方は曇ってしまい、晴れるかどうか心配でした。早めに仮眠をした後、22 時過ぎには空が晴れ、絶好の観望会日和となりました！！



明るいうちに望遠鏡の事前準備。空の広いヘリポートにて。



寒いけれど、3 時間ほど粘って観望会をしました～♪

星の写真を撮る方、流れ星を数える方、万全の準備で寝入る方、皆さん気持ち良く、満天の星の下過ごしたようです。

翌日は、撮った写真をお借りしての上映会の後、小菅の湯で温まって解散となりました。

次回は夏、「ペルセウス座流星群観望会」を企画したいと思いますので、楽しみに！！

(事務局)

その5「茨城大学理学部地球生命学科第1期生同窓会」御一行様**12.29~30**

本会の小菅村で開催するキャンプの長である、鈴木英雄さん、佐々木正久さんの母校研究室の同窓会をキャンプ場で開催しました。

毎年 12 月 29 日に、30 年近く続いている同窓会で、遠くは四国でも開催したことがあるそうです。

地質学系のタフなおじ様たちが、全国から集まりました。「寒い」という言葉を聞くこともなく、間伐を行い、焚き火を囲み話らい、星空を眺めながら談笑する姿を羨ましく思いました。カッコイイ！！

「まふゆのキャンプ」から居残った本会の若きスタッフも手伝ってくれたので、暖かい雰囲気でお迎えすることができました。



高校生のみんな、よく頑張ってくれました！！



今年は「まふゆのキャンプ」が終わってから来ました、ふぉ～。

夏には少年野球チーム御一行様、東京学芸大学の同窓会など、オリジナルのキャンプをコーディネートしますので、お気軽にご相談ください♪(事務局)

■ 活動案内 ■

その1 冒険学校「みなかみ雪中キャンプ」3.26～28(2泊3日)

利根川の源流部である、群馬県みなかみ町。その山奥で、2m の積雪の中、2 泊 3 日のキャンプを行います。雪上生活では何をするにも雪があります。そんな雪を味方にして楽しいキャンプをしよう！



2m の雪中で生活しながらも焚き火は常に必要！！



お風呂はドラム缶風呂！（最終日は温泉に入りますよ）



昨年は「ミニスキー」が大ブームになりました！！

日程：2010 年 3 月 26 日（土）～28 日（月）
場所：群馬県みなかみ町 三菱 UFJ 環境財団水源の森
宿泊：テント・雪洞・イグルーなど。

対象：小学校 3 年生～中学校 3 年生 20 名

参加費：会員：¥18,000 非会員：¥20,000

※交通費は各自負担となります。ご相談ください。

集合と解散：上越新幹線 上毛高原駅 ※東京駅も可能です。

※寝袋や食器などのキャンプ道具は本会にいっぱいあるので、お貸しできます。

※参加希望者は、ハガキ・もしくは E-mail に住所・氏名・年齢（学年）・性別・電話番号を記入の上、3 月 11 日（金）までに事務局まで参加をお伝えください。



ジブリ風のカマクラを作りました！！



最終日。2 泊 3 日耐えた猛者たち。

その2 のびと講座「小菅村での味噌づくり」 3.12~13(1泊2日)

毎年恒例、手づくりの味噌づくりです。豆を煮るところからはじめて、杵で搗いて大豆をすり潰していく、昔ながらの味噌づくりを行います。1泊2日でゆっくりと昔からの味噌づくりをしませんか？

みんなで仕込んだ味噌は、1年ほど寝かして完成した後に、参加者の皆様にお届けします。



2 日目が本番。臼と杵で大豆をすり潰し続けます。

*参加希望者は、ハガキかE-mailに住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、2月25日(金)までに事務局まで参加をお伝えください。

日 程：2011 年 3 月 12 日(土)～13日(日)

場 所：山梨県北都留郡小菅村のキャンプ場

宿 泊：ログハウスで寝袋でみんなで寝ます。

※宿泊施設ご希望の方はご相談ください。

対 象：小学校3年生～一般の方 20名

参加費：会員：7,000 円 非会員：12,000 円

※その場で会費をいただければ、会員価格で参加可能。

(材料費、宿泊、食費、保険代が含まれています)



すり潰した大豆と麴と混ぜていきます。ここが一番の重労働！

『第7回 NPO法人 自然文化誌研究会 総会』のご案内

2004 年に東京都の認証を受けてから、第7回目の総会を行います。正会員の皆様はぜひご出席ください。また出欠の方を同封のハガキでお知らせ下さい。このハガキは欠席の場合は委任状となっております。ご意見などもお気軽にお寄せください。なお、正会員以外の会員の皆様もオブザーバー参加が可能です。

日時：2011 年 2 月 6 日(日) 13:00 開始～14:30 終了予定

場所：山梨県北都留郡小菅村 植物と人々の博物館にて(小菅村中央公民館)

* 自家用車でお越しいただくか、JR 奥多摩駅から西東京バス「小菅行き」に乗り、「小菅村役場前」で下車。

* 詳細は事務局まで電話かメールにてお尋ね下さい。

議題：①2010 年活動報告 ②2010 年会計報告 ③2011 年活動計画

④2011 年収支予算 ⑤役員の改選

⑥内閣府認証 NPO 法人への変更について

⑦植物と人々の博物館との連携について

⑧その他

よろしくお願いいたします。

『植物と人々の博物館』 vol.2

小菅村の冬一朝晩は氷点下。おまけに路面凍結の恐れもあるため、来訪者の少なく、ちょっとばかり寂しい、植物と人々の博物館です。

昨年、小菅村で開催した「日本エコミュージアム研究会全国大会」ですが、平成 22 年度はエコミュージアム活動の草分け的存在である、山形県朝日町にて 10 月に開催されました。小菅村からは 3 名（小島力さん、黒澤夫婦）が参加して、いろいろ吸収してきましたよ！

また、小菅村を中心とする「エコミュージアム日本村」のロゴマークも完成したので、春からの活動が待ち遠しいといった近況です。（事務局）

＜山形県朝日町のエコミュージアム活動＞



昨年、大会旗をお渡しした安藤竜二さんによる「蜜蝋づくり」のエクスカーション。安藤さんは職人でした！！



朝日町にはダチョウがいた。そして美味しくいただきました♪



朝日町は、調査活動と資料の作成に優れていました。

＜小菅の湯にゆったりスペースを開設＞

小菅の湯において、無料の図書スペースを開設しました。植物に関する文献や雑穀、絵本などを設置し、子どもから大人まで楽しめるようにしました。



いつでもご覧になれますのでお立ち寄りください♪

＜エコミュージアム日本村 ロゴマーク完成＞



ロゴマークが完成しました！サテライトと合わせて 2 種類、大菩薩の稜線をイメージしているそうです。今後、このロゴマークを多く見かけることになりますよ！！

＜植物と人々の博物館友の会総会 の開催＞

植物と人々の博物館友の会 総会のご案内です。会員になりたい方は事務局までご相談ください。

日時：2 月 11 日（金・祝）14:00～16:00

会場：東京学芸大学附属環境教育実践施設

※当日は、10:00 より「民族植物智の会」発表会を開催していますので、ご興味のある方はご参加ください。

『小菅村の動き』 vol.2

12 月 28 日の晩に小雨が降りました。翌日の凍結はヤバかった～！ 30 日には雪が少し降りましたが、問題ナシ。この時期にもっとも怖いのは「雨」ですね！！

① 雑穀の収穫が完了しました。

この時期、畑は既に凍っています、10 月の話ですね。



刈り残したアワを収穫するのは文香ちゃん(懐かしい～)。

② 小菅村のこんにやく

以前、こんにやくづくり(学芸大学にて)の講師をしていただいた和泉澤さんに小菅村のこんにやくを依頼されました。



小菅村のこんにやくは「マンナン」が多いと聞きました。

③ 干し柿も作っていますよ。



11 月 11 日、温暖化の影響？ 以前より作りづらようです。

④ 狩猟解禁日

11 月 15 日から今シーズンの狩猟解禁日です。私も今シーズン 4 回行きましたが、自分では獲っていません。



解禁日に村の入り口で指導する猟友会の方々。

⑤ ワサビ漬けをつくりました～。

12 月 15 日頃、村ではお歳暮のために、ワサビ漬けやこんにやくを作る家庭が多いようです。



木下稔さんと一緒に。酒粕などの材料にもこだわりました。

⑥ 3 学期が始まりました。

小菅村は夏休みが短く、冬休みが長いのです。ちなみに成人式は 1 月 2 日に行われました。



3 学期直前に宿題と格闘する少年の図。

○ 今後の活動予定のお知らせ (2010 年冬～2011 年春)

- 1/15～16 ログハウスづくり、今年の 1 回目の作業日 @小菅村
 1/22 『ちえのわ農学校 2010 年度最終回』 @東京学芸大学附属環境教育実践施設
 2/6 『第 7 回通常総会』 @小菅村 植物と人々の博物館(小菅村中央公民館)
 3/12～13 のびと講座『小菅村での味噌づくり』 @小菅村
 3/26～28 冒険学校『みなかみ雪中キャンプ』 @群馬県みなかみ町 三菱 UFJ 環境財団水源の森
 4 月中 『野草の天ぷらとお茶つみの会』 @東京学芸大学附属環境教育実践施設
 5/3～5 冒険学校『むらまつりキャンプ』 @小菅村

○ 事務局より

- 『13 年前に成人式だった。成人式には出ないで、石橋くんたち冒険探検部のメンバー 4 人でオオガマタ小屋で過ごした。一人日本酒 1 升を担ぎ、だるまストーブ、小屋の中でのテント泊・・・新鮮だったなあ。懐かしいなあ。活動の原点だなあ。寒さって振り返ると、とっても懐かしいんだよなあ。クロ』
 ●『毎日毎日寒い日が続いていますが、コタツで猫とお昼寝するのが最大の至福であります。早く冬眠から覚めて動き出したいと思います。 はるこ』

○ 事務局の麗しき日々 (KIDS 会報遅延につぐ遅延のためネタを披露♪)

- ・翔くん、就職難民を克服したもよう。地元で働くもよう。 ・にっしーに会ったら「Dr.ニシムラ」と呼ぼう。弱冠 28 歳で助教授だ!!
- ・まふゆのキャンプ MVP は独断で安達兄に決定しました(^^) ・久しぶりに会ったら、バシくんとひるまんの頭髪が危機だった。
- ・ヤスとクロが 3D 映画デビューしたらいい。特撮映画「ガ〇」・ひっしーの結婚式に遅刻した夏子。遅刻の連絡をなんと! 本人にしたらいい。
- ・しょうこさま、結婚して中国へ移住するとの噂が・・・。 ・昨年無くしたものの。キキのケータイ、ドイちゃんのサイフ、篠永くんの・・・。
- ・なみへへが本を出版するらしい。印税が楽しみです。 ・昨年の参加者の最年長者はなんと!! 83 歳の方でした。いや～、良い会だ。

○ 自然文化誌研究会 一緒に活動しませんか?

略称 INCH (インチ)。冒険・伝承・創造をキーワードに『国際的な視野で人間をとりまく自然と文化を野外において探求する野外環境教育のパイオニア』として、30 年以上にわたって活動を行っています。2004 年から NPO として再出発し、活動の中心を山梨県小菅村に移し、子どもを対象とした『冒険学校』や市民を対象とした『のびと講座』などの山村の自然や文化を学ぶ活動を通じて、持続可能な社会を形成していく上で必須である環境学習の実践と農山村の振興を実現させるため、エコミュージアムづくりを行っています。

本会の運営は会員の皆様のご協力と、会費で成り立っています。ぜひとも会員の輪を広げていき、納入をお願い致します。本会の趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも会員になれます。会員には以下 4 つの種類があります。なお、正会員のみが総会における議決権を持ちます。それ以外の会員は、総会にオブザーバー参加となります。会費は年額 (1～12 月) です。また、皆様からのご寄付も募っております。

正会員: 10,000 円 一般会員: 5,000 円
 学生会員: 3,000 円 賛助会員(個人・団体): 10,000 円

郵便振替口座 : 00100-2-665768

口座名 : 特定非営利活動法人自然文化誌研究会



ナマステ 102 号

特定非営利活動法人 自然文化誌研究会 会報誌
 <発行日> 2011 年 1 月 10 日
 <編集> 自然文化誌研究会 事務局
 <発行> 特定非営利活動法人

自然文化誌研究会
 The Institute of Natural and Cultural History

<事務局> 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4115
 TEL & FAX : 0428-87-0165
 携 帯 : 090-3334-5328 (黒澤)
 E-mail : npo-inch@wine.plala.or.jp
 H P : <http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>